

A close-up photograph of a person's hands working on a silk screen. The person is using a metal squeegee to spread purple ink across the screen. The screen has a light-colored floral pattern. The person is also holding a white cup containing purple ink. The background is a plain, light-colored surface.

版画講座

シルクスクリーン技法について

版画作家 平瀬恵子

Web講座内容

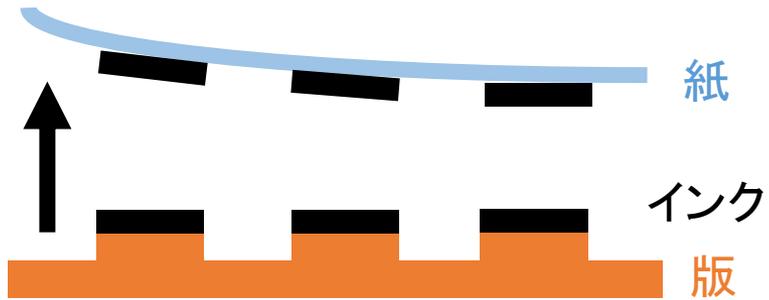
・シルクスクリーンとはどういった版画技法なのか

・シルクスクリーンの制作手順

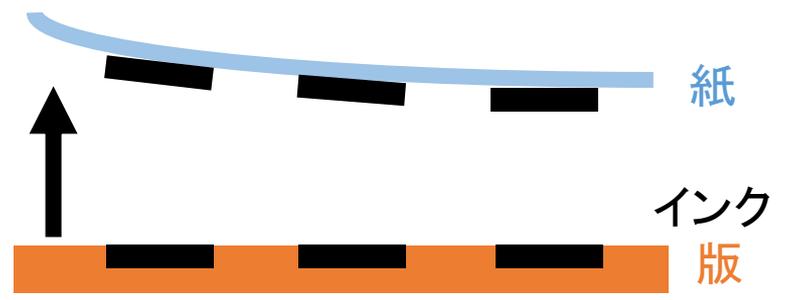
・シルクスクリーンを用いた表現方法

版画の主な分類

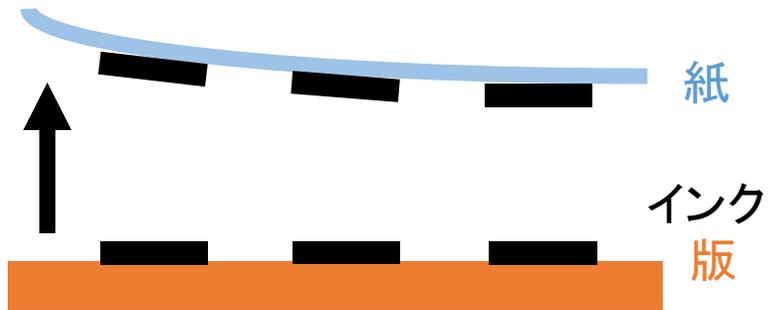
とっぱん
凸版 木版画



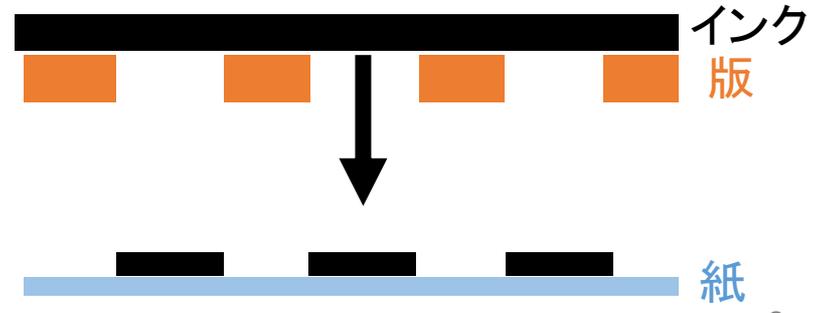
おうはん
凹版 銅版画



へいはん
平版 リトグラフ



こうはん
孔版 シルクスクリーン



シルクスクリーンの歴史

- ・歴史的にいえば比較的新しい印刷技法で、1900年代にイギリスで始まり、アメリカを中心に主要な商業印刷として発展していく。西洋ではセリグラフと呼ばれる。1960年代ポップアートの出現で注目を浴びる。

シルクスクリーンの特徴

- ・用途が多岐にわたる
- ・紙以外のものにも刷れる
- ・絵が反転しない

シルクスクリーン(ブロッキング法)手順

新日本造形シルクスクリーンキットを用いて水性インクで制作する場合

準備するもの

- ・シルクスクリーンキット
 - ・スクリーンインク
- } インターネットや画材店で取り寄せ可能
- ・鉛筆、色鉛筆
 - ・筆またはスポンジ
 - ・ウエス(着なくなった綿のTシャツなど)
 - ・新聞紙
 - ・マスキングテープ
 - ・割りばし (インクべらの代用)
 - ・紙コップ(インクを練る容器として)
 - ・印刷用紙 (ハガキ程度の厚みのある紙 画用紙、ケント紙など)

あると便利なもの

- ・エプロン
- ・ゴム手袋
- ・スプレー糊
- ・ドライヤー
- ・バケツとスポンジ
- ・水差し

シルクスクリーン(ブロッキング法)手順

新日本造形シルクスクリーンキットを用いて

・二色刷り

版をつくる

①下絵を描く

下絵をもとに、一色ずつ色を分けて版を作る

②スクリーン枠に鉛筆で下絵とトンボを写す

③描画剤で下絵をなぞって描き、乾燥させる

④スクリーン枠全面に乳剤を塗布して乾燥させる

⑤洗い油で描画剤を落とす

描画部分だけが孔となり、インクが通過するようになる

印刷する

- ①スクリーン枠、用紙、見当を刷り台にセットする
- ②版の端にインクを置き、スキージーを使っていきいきに刷る
- ③インクを返して、続けて必要な枚数を刷る
- ④掃除、片付け

印刷する(続き)

一版目のインクが完全に乾いたことを確認してから、

同じ手順で二版目をセットし刷り重ねていく

シルクスクリーンを用いた表現方法

- バリエーションを楽しむ

インクの色を変える、版をずらしてみる、用紙の色や素材を変えて刷る 等

- 身近なものに印刷して楽しむ

布製品 Tシャツ、トートバッグなど(綿100%の物が最適)

- 版数を増やす

色数やグラデーションを刷り重ね、表現を深める

